

東海道五十三次の世界 — 広重と国貞

前期: 2012年8月1日(水)～8月26日(日) 後期: 9月1日(土)～9月26日(水)

(8月6、13、20、27～31日 / 9月3、10、18、24日は休館致します。)

※展示期間: 前期: 8/1～8/26 後期: 9/1～9/26 ※期間中、展示替えをおこないます。塗りつぶし部分が各作品の展示期間となります。

※展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により、変更されることがあります。 太田記念美術館

作者	画題	判型	年代	前期	後期
歌川豊春	松風 村雨	絹本一幅	天明～寛政期(1781～1801)頃		
歌川豊国	弹琴美人	絹本一幅	文政期(1818～30)頃		
歌川国貞	芸妓と居眠りの仕込み	絹本一幅	天保期(1830～44)頃		
歌川国直	平清遊興図	絹本一幅	文政～天保期(1818～44)頃		
歌川広重	近江八景	絹本三幅対	嘉永期(1848～54)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 日本橋 朝之景	横大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 保土ヶ谷 新町橋	横大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 箱根 湖水図	横大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 府中 安部川	横大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 藤枝 人馬継立	横大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 日坂 佐夜ノ中山	横大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 荒井 舟渡ノ図	横大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 御油 旅人留女	横大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 庄野 白雨	横大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 亀山 雪晴	横大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五十三次之内 日本橋 曙旅立の図	横間判	天保12～13年(1841～42)頃		
歌川広重	東海道五十三次之内 浜松 ざんざんの松	横間判	天保14～弘化3年(1843～46)頃		
歌川広重	東海道五十三次之内 鳴海 名物有松絞り店	横間判	天保12～13年(1841～42)頃		
歌川広重	東海道 十一 五十三次 箱根	横大判	嘉永初期(1848～49)頃		
歌川広重	東海道 廿四 五十三次 嶋田	横大判	嘉永初期(1848～49)頃		
歌川広重	東海道 四十二 五十三次 宮	横大判	嘉永初期(1848～49)頃		
歌川広重	東海道 四十八 五十三次 関	横大判	嘉永初期(1848～49)頃		
歌川国貞	東海道五十三次之内 江戸日本橋之図	中判	天保7年(1836)頃		
歌川国貞	東海道五十三次之内 箱根之図	中判	天保7年(1836)頃		
歌川国貞	東海道五十三次之内 三嶋之図	中判	天保7年(1836)頃		
歌川国貞	東海道五十三次之内 金谷之図	中判	天保7年(1836)頃		
歌川国貞	東海道五十三次之内 掛川之図	中判	天保7年(1836)頃		
歌川国貞	東海道五十三次之内 京三條大橋	中判	天保7年(1836)頃		
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次の内 品川駅 幡随院長兵衛	大判	嘉永5年(1852)閏2月		
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次の内 金谷 朝顔	大判	嘉永5年(1852)3月		
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次の内 島田 阿曾次郎	大判	嘉永5年(1852)3月		

歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次ノ内 岡崎駅 政右衛門/ 東海道五十三次ノ内 岡崎駅 其二 政右衛門女房 お谷	大判二枚続	嘉永5年(1852)5月/ 嘉永5年(1852)8月
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次之内 亀山 藤川水右衛門/ 東海道五十三次之内 亀山 其二 石井兵助	大判二枚続	嘉永5年(1852)4月/ 嘉永5年(1852)8月
歌川広重	東海道五十三次 四十二 宮	大判	嘉永2~5年(1849~52)頃
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 日本橋	大判	嘉永7年(1854)7月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 藤沢	大判	嘉永7年(1854)7月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 吉原	大判	嘉永7年(1854)8月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 嶋田	大判	安政元年(1854)12月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 見附	大判	安政元年(1854)12月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 白須賀	大判	安政2年(1855)4月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 赤坂	大判	安政2年(1855)4月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 桑名	大判	安政2年(1855)8月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 亀山	大判	安政4年(1857)4月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 大津	大判	安政2年(1854)8月
歌川広重	五十三次名所図会 四 神奈川 台の茶屋海上見はらし	大判	安政2年(1854)7月
歌川広重	五十三次名所図会 二十 府中安部河ミろく式丁町	大判	安政2年(1854)7月
歌川広重	五十三次名所図会 廿八 藤川 山中の里旧名宮路山	大判	安政2年(1854)7月
歌川広重	五十三次名所図会 四十二 宮 熱田の駅七里の渡口	大判	安政2年(1854)7月
歌川貞秀	東海道名所之内 ふぢさハ遊行寺	大判	文久3年(1863)5月
歌川芳虎・重清	書画五拾三駅 駿河 池鯉鮒八ツ橋古事	大判	明治5年(1872)9月
歌川広重	東海道五十三次之内 二川 猿ヶ馬場	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川国貞	東海道五十三次之内 二夕川之図	中判	天保7年(1836)頃
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 舞坂	大判	安政2年(1855)4月
歌川広重	東海道五十三次之内 四日市 三重川	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川国貞	東海道五十三次之内 四日市之図	中判	天保7年(1836)頃
歌川広重	東海道五十三次 宮 熱田神事	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次之内 宮 景清	大判	嘉永5年(1852)5月
溪斎英泉	原ノ駅 十四	大判	天保13年(1842)頃
葛飾北斎	東海道五十三次 二 品川	中判	文化前期(1804~11)頃
葛飾北斎	東海道五十三次 三十九 岡崎	中判	文化前期(1804~11)頃
葛飾北斎	(東海道) 日本橋	小判	文化前期(1804~11)頃
歌川国芳	東海道五拾三駅四宿名所	横大判	天保5、6年(1834~35)頃
歌川国芳	東海道五拾三駅六宿名所	横大判	天保5、6年(1834~35)頃

歌川豊国	団扇もつ美人	絹本一幅	文政期(1818~30)頃
歌川豊広	柳下納涼美人	紙本一幅	享和期(1801~04)頃
歌川国貞	手紙もつ娘	紙本一幅	天保期(1830~44)頃
歌川国久	雪中風になやむ美人	紙本一幅	享和~文化期(1801~18)頃
歌川広重	江ノ島遠望	絹本一幅	嘉永期(1848~54)頃
歌川広重	箱根山中	絹本一幅	嘉永期(1848~54)頃
歌川広重	東海道五拾三次之内 川崎 六郷渡舟	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川広重	東海道五拾三次之内 小田原 酒匂川	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川広重	東海道五拾三次之内 三島 朝霧	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川広重	東海道五拾三次之内 蒲原 夜之雪	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川広重	東海道五拾三次之内 金谷 大井川遠岸	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川広重	東海道五拾三次之内 掛川 秋葉山遠望	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川広重	東海道五拾三次之内 岡崎 矢矧之橋	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川広重	東海道五拾三次之内 桑名 七里渡口	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川広重	東海道五拾三次之内 関 本陣早立	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川広重	東海道五拾三次之内 京師 三条大橋	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川広重	東海道五十三次之内 金谷 大井川遠岸	横間判	天保12~13年(1841~42)頃
歌川広重	東海道五十三次之内 藤川 山中宿商家	横間判	天保14~弘化3年(1843~36)頃
歌川広重	東海道五十三次之内 坂の下 筆捨山眺望	横間判	天保14~弘化3年(1843~36)頃
歌川広重	東海道 一 五十三次 日本橋	横大判	嘉永初期(1848~49)頃
歌川広重	東海道 廿八 五十三次 袋井	横大判	嘉永初期(1848~49)頃
歌川広重	東海道 四十七 五十三次 亀山	横大判	嘉永初期(1848~49)頃
歌川広重	東海道 五十五 五十三次 大尾 京	横大判	嘉永初期(1848~49)頃
歌川国貞	東海道五十三次之内 品川之図	中判	天保7年(1836)頃
歌川国貞	東海道五十三次之内 大磯之図	中判	天保7年(1836)頃
歌川国貞	東海道五十三次之内 原ノ図	中判	天保7年(1836)頃
歌川国貞	東海道五十三次之内 蒲原図	中判	天保7年(1836)頃
歌川国貞	東海道五十三次之内 吉田之図	中判	天保7年(1836)頃
歌川国貞	東海道五十三次之内 藤川ノ図	中判	天保7年(1836)頃
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次之内 日本橋 水売	大判	嘉永5年(1852)8月
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次之内 日本橋 松魚売	大判	嘉永5年(1852)閏2月
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次之内 吉田 ふじや伊左工門	大判	嘉永5年(1852)8月
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次之内 吉田之駅 夕霧	大判	嘉永5年(1852)6月
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次之内 京二 真柴久吉/ 東海道五十三次之内 京 石川五右衛門	大判二枚続	嘉永5年(1852)8月/嘉永5年(1852)6月
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次之内 庄野 中野藤兵衛	大判	嘉永5年(1852)5月
歌川広重	東海道五十三次之内 世三 白須賀	大判	嘉永2~5年(1849~52)頃
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 品川	大判	嘉永7年(1854)7月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 小田原	大判	嘉永7年(1854)7月

歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 岡部	大判	安政元年(1854)12月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 金谷	大判	安政元年(1854)12月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 袋井	大判	安政元年(1854)12月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 荒井	大判	安政2年(1855)4月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 御油	大判	安政2年(1855)4月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 石薬師	大判	安政2年(1855)8月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 草津	大判	安政2年(1855)8月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 京 大尾	大判	安政2年(1855)8月
歌川広重	五十三次名所図会 十二 三嶋 三嶋大明神 一の鳥居	大判	安政2年(1855)7月
歌川広重	五十三次名所図会 廿四 島田 大井川駿岸	大判	安政2年(1855)7月
歌川広重	五十三次名所図会 廿九 岡崎 矢はき川やはきのはし	大判	安政2年(1855)7月
歌川広重	五十三次図会 四十九 坂の下 岩窟の観音	大判	安政2年(1855)7月
歌川国貞(三代豊国)	東海道 吉田 其二	大判	文久3年(1863)4月
小西湖光斎	書画五拾三駅 遠近 荒井灘之眺望	大判	明治5年(1872)10月
歌川広重	東海道五拾三次之内 池鯉鮒 首夏馬市	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川国貞	東海道五十三次之内 池鯉鮒ノ図	中判	天保7年(1836)頃
歌川広重	東海道五拾三次 藤川 棒鼻ノ図	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次の内 藤川駅 佐々木藤三郎/東海道五拾三次ノ内 藤川駅 其二 三浦之助	大判二枚続	嘉永5年(1852)5月/嘉永5年(1852)9月
歌川広重	東海道五拾三次之内 土山 春之雨	横大判	天保4~7年(1833~36)頃
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次之内 土山 阿漕平治	大判	嘉永5年(1852)5月
歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 江尻	大判	安政元年(1854)8月
歌川重清・歌川芳晴	書画五拾三駅 駿河 江尻 三保ノ松 羽衣ノ古事	大判	明治5年(1872)
溪斎英泉	沼津宿 十三	大判	天保13年(1842)頃
葛飾北斎	東海道五十三次 七 藤沢	中判	文化前期(1804~11)頃
葛飾北斎	東海道五十三次 十四 原	中判	文化前期(1804~11)頃
葛飾北斎	(東海道) 品川	小判	文化前期(1804~11)頃
歌川芳員	東海道五十三次内 大磯をだいらへ四り	小判	嘉永6年(1853)9月
歌川国芳	東海道五拾三駅五宿名所	横大判	天保5、6年(1834~35)頃
歌川国芳	東海道五拾三駅五宿名所	横大判	天保5、6年(1834~35)頃
菱川師宣	東海道分間絵図		元禄3年(1690)
大曾根佐兵衛作	東海道駅路の鈴		宝永6年(1709)
歌川広重	東海道名所図会		嘉永2年(1849)
歌川広重	東海道風景図会		嘉永4年(1851)